

2月号

— 第15号 —

とみあい

発行日：2010.2.1 編集：富合町合併特例区協議会

富合町合併特例区ホームページ
<http://www.tomiaitokureiku.jp/>

成人式「おめでとうございます」

富合町では82名が成人に

富合町成人式が1月10日(日)に「アスパル富合」で開催されました。平成元年と2年生まれの63名が出席。村崎特例区区長は「おめでとうございます。成人として自分の行動に責任を持ち、大人の一員として社会に貢献してほしい。この成人式が新成人の企画で実施されたことは町の誇りです」と祝辞。栃木市議は「力強く、大地にしつかり足をつけた生き方を」と激励。



「盛大な祝福をいただきありがとうございました」

新成人代表 新納 幸成（榎津）

富合町で共に学んだ仲間と再びこの場で同じ時間を共有できることに、深く喜びを感じております。成人を迎えた私たちは様々な権利を与えられると同時に社会人としての責任を背負うことになります。一人では持ちきれないほど多くのものを一度に渡されます。その中でも決して手放していけないものは、自分の夢や目標です。夢や目標に邁進する人間には誰もが特別な魅力を感じるでしょうし、私もそうありたいと思います。私たちが夢や目標を追いかけ、前に進むことに集中するあまり、つい見逃してしまうものが感謝の気持ちです。その対象は家族であり、仲間であり、ご指導いただいた先生や地域の方々です。私の20年間を振り返ってみても、家族や仲間の優しさや恩師のあたたかい言葉に私は救われてきたのだと実感します。

日本社会を取り巻く景気の後退のみならず、世界規模で懸念されている深刻な環境問題など、私たちが生きるこの時代は解決すべき課題が山積みですが、99%の絶望の中で際だって見えるのもまた1%の希望であると私は考えます。それぞれ生活する環境が異なり、他人とは違ったものの見方を覚えた私たちは、これらの問題を多面的に観察することが出来るはずです。わずかな可能性から新しい可能性を切り拓き、社会に貢献できる力を養っていきたいと思います。

本日ご臨席いただきました村崎区長、ご来賓・式典関係者の皆様、さらに今日の日まで私たちを育んでくれた富合町のすべてに最大の誠意を持って感謝の言葉を贈らせていただきます。

『感謝の気持ちを持って』 内野 加穂（釈迦堂）

現在、私は県外の大学の歯学部に在籍しています。最近では学外実習が始まり、週に一度歯科医院で実習をしています。毎回新たな発見があり回を重ねる毎に見方、考え方が変わっていくのを実感しています。学業以外でも学ぶことは多くあります。親元を離れての一人暮らしで、今まで気付かなかった自分の甘さや家族の有り難みを感じます。サークル活動では中学時代経験したバスケットボールを楽しみながら、先輩や他校の人と関わり、いろいろな話を聞かせてもらっています。またアルバイトでは挨拶や礼儀など社会人として身に付けておくべき多くのことを学んでいます。

この様な大学生活の中で私が大切にしていきたいと考えるのは、人の関わりです。新しい環境で困った時、何か新しいことを学ぼうとした時、私はいつも誰かの助けを借りながら乗り越えてきました。これは中学生の時も同じでした。私は中学入学時に富合町に引っ越しました。最初は不安でいっぱいでしたが、富合のみんなは私をあたたかく迎えてくれ、おかげで大変楽しく充実した中学校生活を送ることが出来ました。

これからは成人として、自分自身で責任を持ち、自立した生活を送っていかねばなりません。いつも周りに、支えてくれる友人、先生、地域の方々、そして家族がいることを忘れず、常に感謝の気持ちを持って日々を送っていこうと思います。



『大学生活・野球部活動で思うこと』 倉橋 法志（木原）

私は現在大学で社会の仕組みや経済について学んでいます。将来の仕事に役立てていきたいと考えています。部活動では野球部に所属し、日々練習に励んでいます。大学の野球は「人からやらされる」のではなく、「自分からやる」ことがとても大切です。自分で考え練習することは、その練習の意味を理解するので効率がよくなります。また練習する中で、私が大事だと思うことは、その日の出来に一喜一憂するのではなく、反省をして、何が自分に足りなかつたのか、

これからどうすれば改善されるかを考え、実行していくことです。今出来ないことは、これから出来るようになる可能性があると言うことです。困難に立ち向かった時、それが必ず乗り越えられると保証されているわけではありません。しかし、自分で考え努力すればその困難を乗り越える可能性は広がると思います。これから私達は成人として、人と協調し、大人の自覚を持ち、責任ある行動をとらねばなりません。自動車運転は大きな責任が伴います。飲酒や喫煙など20歳になって制限が取れるものもあります。こうした中で私が大事だと思うことは自制心だと思います。常に自分を冷静に見ることと、自分を抑えることが出来れば羽目を外しすぎることや、無責任な行動はなくなると思います。また緊急事態になった時に、正しい行動が出来ることも重要です。予期せぬ事態が起きた時に自分の判断で、迅速に最善の行動がとれれば立派な社会人と言うことが出来るのではないかでしょうか。

これから先、自分の思い通りにいくことよりも、思い通りにならないことの方がはるかに多いと思います。自分の現状を受け止めた上で、前に進む強さがあれば、これから困難にぶつかっても、きっと乗り越えて行くことが出来ると私は信じています。私達が育った富合町をいつまでも大切にしていきます。

式典・茶話会は新成人が企画

地元の新成人を中心に準備。各地に住む人達への連絡、式典での担当等を決定。

茶話会には恩師の先生方も出席。なつかしい笑顔がいっぱいの成人式になったようです。



ピアノ演奏
荒木美帆さん(大町)



司会 山本誠世さん(南田尻)



『働く喜びを感じながら』 橋口 美乃里(杉島)

私は、マックスバリュ九州に勤めています。高校を卒業して、社会に出て働くことの大変さ、責任の重さを知りました。働き始めは、毎日「やめたい」と思っていましたが、早いもので今年で三年目になります。働くことで高校時代とは違い、自分の自由な時間が減りました。だから学生の友達を見ると少しうらやましくもあります。

だけど私は後悔していません。働くことでたくさんの人との新しい出会いや働くことでの喜びを知りました。今日のこの日を一緒に喜んでくれる仲間も出来ました。毎日働くことは大変ですが、お客様が笑顔で帰って行かれる姿を見ると、やっていてよかったなとやりがいを感じます。どんな辛いことや、嫌なことがあっても、お客様の「ありがとう」という一言で元気になれます。これからも人との出会いを大切にしながら頑張っていきます。大人としての自覚を持ち、自分の行動に責任を持って、社会から信頼される人になれるように精一杯努力していきます。



交通安全宣言 新成人代表 松本 紗依(廻江)

交通事故のない安全で住みよい郷土づくりは、富合町民の心からの願いです。しかし道路交通を取り巻く環境は、様々な要因を背景に厳しさを増してきており、交通事故の絶える日はありません。昨年、熊本県では、88人の尊い命が交通事故により失われており、その中には私たち同世代の仲間も多数含まれています。この様な状況の中で、これから社会を担う私たち新成人の一人ひとりが、交通ルールと交通マナーの正しい実践を習慣づけることが何よりも大切なことです。私たちは本日のこの成人式において決意を新たにし、次のことを実践することを誓います。

1. 私たちは、新成人として自覚と責任を持ち、交通安全を自分自身の問題としてとらえ、交通ルールを守り、交通マナーの向上に努めます。
 1. 私たちは、車に乗車する際、必ずシートベルトを着用するとともに、飲酒運転や暴走運転などは絶対行いません。
 1. 私たちは、子どもや高齢者、体の不自由な人を交通事故から守るため、思いやりと優しさを持って行動します。
 1. 私たちは、交通安全の輪を広げ、安全で快適な交通社会の実現に努めます。
- 以上宣言します。



合併特例区協議会のとりくみ

平成21年度 第5回 富合町合併特例区協議会臨時会

開催日：12月24日（木） 場所：富合総合支所 大会議室

協議 1. 富合町合併特例区長の給与及び旅費に関する規則の一部改正について

富合町合併特例区区長より次のとおり提案され、同意。

第2条（給料） 現行…区長の給料月額は、707,000円とする。

改正…区長の給料月額は、636,300円とする。

報告 村崎区長より敬老園の不祥事の責任を取り、給料の1割を3ヶ月間自主返納するとの報告がありました。

平成21年度 第10回 富合町合併特例区協議会

開催日：1月13日（水） 場所：富合総合支所 大会議室

協議 1. 富合町簡易水道事業統合に伴う第6次拡張事業について

熊本市上下水道局水道整備課より説明。

事業の目的 安全でおいしい水道水を安全供給するため、計画的かつ効率的な水道整備を行う事業です。

事業期間 平成22年度～平成35年度（14年間）

事業費 約230億円

事業内容

- ・水道施設の機能強化（取水・送水能力の強化、水源地間の水融通管の整備など）
- ・水のおいしさと安全性の向上（水質管理の向上、水道水の品質確保）
- ・総合的危機管理システムの構築（配水池容量の確保、応急給水体制の整備）
- ・環境への配慮

※事業の中で富合町に関係する南部配水区関連事業には約80億円が予定されています。

南部配水区関連事業（約80億円）

富合町に新設される水源井戸水と健軍水源地などから送られる地下水とが雁回山周辺に新設される配水池に集められ、自然流下で各家庭に水を供給。現在の簡易水道で使用されている配水管に接続されます。事業内容は次のようになります。

○南部方面の配水区を自然流下系で新設

◆区域：富合町及び川尻、力合、飽田、天明校区 ◆面積：約5,600 ha

◆人口：約44,000人 ◆1日使用量：約18,000m³

○配水池の新設…雁回山周辺を予定：約10,000m³

○送水場の新設…送水能力：約18,000m³／日

○水源井戸の新設…富合町内に予定

○水道管の整備…約46 km

・健軍水源地からの補給管の整備……健軍水源地などからの送水管。

・富合地区の基幹管路となる連絡管整備など

報告 1 県道田迎木原線の路線バス試行運行時刻の変更について

昨年10月から本年3月までの半年間の予定で試行運行されていますが、現在乗客数が非常に少なく、現状の乗客数では4月以降の本格的な運行が厳しい状況です。そこで、より便利に利用出来るように、1月11日から運行時刻が変更されました。通勤、通学、通院（済生会病院等）、交通センター、新市街への買い物などに利用出来るようになっています。1回利用してみませんか。

県立こころの医療センター発	7：15	9：25	12：20	14：10	15：45	17：50
交通センター着	7：48	9：58	12：53	14：43	16：18	18：23
交通センター発	8：08	10：25	13：10	14：58	16：40	19：00
県立こころの医療センター着	8：41	10：58	13：43	15：31	17：13	19：33

次回富合町合併特例区協議会開催 2月10日（水）午前10時～ 富合総合支所大会議室

熊本市の制度 パブリックコメント(意見募集)制度

行政計画などの政策立案過程において、素案の段階から公表し、市民の皆様の多様な意見を求め、出来る限り政策に反映させる制度です。熊本市のホームページで見ることが出来ます。また富合総合支所市民生活課カウンターにあります。

現在
募集中

- 第二次熊本市子ども読書活動推進計画(素案)について 2月 5日まで
- 熊本市男女共同参画基本計画(素案)について 2月 12日まで
- 市街化調整区域における地区計画運用基準の改正(案) 2月 12日まで

パブリックコメント(意見募集)「行政区画編成…区役所の位置について」

熊本市は、平成24年4月1日の政令指定都市移行を目指して取り組んでいます。政令指定都市は、市域をいくつかの区に分ける行政区画の編成と区役所の設置が必要になります。現在市長の諮問機関である「熊本市行政区画等審議会」で審議されていますが、平成22年1月5日開催の第5回審議会において「行政区画の編成と区役所の位置についての検討案」が示されました。その検討案に対しての意見を募集中です。

◎募集期間 平成22年1月8日～2月7日

◎公表方法 熊本市ホームページ掲載

富合町では富合総合支所市民生活課カウンターに準備されています。

◎募集方法 郵送 〒860-8601 熊本市手取本町1番1号(備付の封書があります。)

FAX 096-323-3060 Eメール seireishiteitoshi@city.kumamoto.lg.jp

◎記載事項 意見(自由記入)、住所、氏名(必須)

*問い合わせ先 熊本市企画財政局政令指定都市推進室 TEL 096-328-2031

政令指定都市へ向けての説明会は1月26日より各地で開始。

*富合町での説明会は…日時：平成22年2月2日(火)午後7時～8時30分まで

場所：富合町「アスパル富合」ホール

内容：熊本市行政区画審議会の審議内容

熊本市政令指定都市ビジョンの骨子

*最後の説明会は2月4日(木)熊本市役所14F大ホールです。時間は午後7時～8時30分

富合校区民生委員活動

民生委員さんは地域の福祉の中心です。平成21年12月25日餅つきをし、町内の75歳以上の人暮らしの家庭に届けました。

これは熊本市社会福祉協議会の事業です。



お鏡と小餅を120軒分



菊池幹雄さん(廻江)のお宅に

積雪 小学生には楽しい登校になりました。1月13日(水)



雪いっぱいの雪



雪だるま持参で登校

2月行事予定

- 2月 2日 政令指定都市について
富合町説明会
- 10日 特設人権相談 9時～
嘱託員会議
合併協議会
- 11日 資源ゴミ拠点回収
- 25日 資源ゴミ拠点回収

新春サッカーフェスティバル

元気に楽しく仲よくそして力を出して

サッカーを通して、町内のコミュニケーションをと始めた大会(主催富合町サッカー協会)は29回を迎えました。小雪の降る元旦9時、富合小学校グランドに23チーム、選手162人、役員と応援者を加えると250人を超える人が集まりました。今回は熊本市サッカー協会理事長大川洋次郎さんが出席。本田慶信会長あいさつ、村崎区長、朽木熊本市議の祝辞に続き10時にキックオフ。小中学生、高校生、20代チーム、女性チームとも楽しんでいました。



新春木原山登り 35回記念大会

楽しかったです。

主催 富合町野外活動研究会

寒い朝でしたが、山登り開始の11時には寒さも和らぎ、天気も上々。ゆっくり第1展望所への山道(富合コース)を登りました。約45分で到着。展望所で360度の景色を楽しんだ後は広場で輪投げゲーム。今年は記念大会。賞品も豪華?でした。45名が参加。



記念撮影 笑顔が並びました



今年の大当たり

地域の行事 「どんどや」

地域のきずなとふれあい

富合町各地では「どんどや」行事が続けられています。今回は1月10日に催された田尻区の様子を紹介します。正午、神木を真ん中にみんなでくみ上げた竹に着火。地域住民の無病息災と子供たちの健やかな成長を願っていました。最後に家庭より持ち寄った鏡餅を焼きました。この餅を食べると一年間風邪をひかないと言われています。約70人が集まりました。



正午点火



『僕3ヶ月、川野敬人です』



おきになるまで待ちきれません。

「献血」のお知らせ

月日：3月1日(月)

場所：富合町雁回館

時間：9:30～12:00 13:00～16:00

ご協力をお願いします。

・・・あ・と・が・き・・

ひさしぶりの積雪にびっくりしましたが、大地の下では春の準備が進んでいることでしょう。

もうすぐ春です。

広報部会 (野口)